

# 指定管理者管理運営状況評価

## 1 概要

### (1) 施設名称

施設名	県立水郷小見川少年自然の家
指定管理者	小見川フィールズパートナーズ
指定管理期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
評価対象年度	令和2年度
第三者評価の有無（今回）	無
施設所管課	教育庁教育振興部生涯学習課

### (2) 施設の設置目的等

設置目的	少年自然の家は、団体生活を通じて少年を自然に親しませ、少年の健全な育成を図ることを目的とする。
指定管理者が行う業務の範囲	①少年の団体生活訓練に関すること。 ②少年の自然観察、自然探求その他の自然に親しむ学習活動の指導に関すること。 ③少年の体育、レクリエーション及び野外活動の指導に関すること。 ④少年教育指導者の研修に関すること。 ⑤前各号に掲げるもののほか、少年自然の家の目的を達成するために必要な業務。

### (3) 施設の運営状況

年度	利用者 (人)	事業費等の内訳（千円）				
		指定管理料 (A)	その他維持 管理費(B)	使用料等 県収入(C)	県の収支 (C-A-B)	(参考) 利用料金
30	55,722	99,360	4,118	35	△103,443	8,149
元	52,858	100,280	7,587	35	△107,832	8,332
2	15,212	101,200	1,477	35	△102,642	895

※その他維持管理費・・・維持補修費、委託料、工事請負費、備品購入費（指定管理料に含まれるものを除く）

## 2 評価結果

### (1) 管理運営状況評価

評価項目	評価	評価理由等
管理業務の実施状況に関する事項	A	・法令等を遵守し、施設の設置目的に沿って適切に実施されている。 ・農薬の使用に関して法令に則った使用並びにその記録が保管されている。
	A	・ヒヤリハット事例の記録・収集に努め、定期会議で全職員が共有し、対策が検討されている。 ・危険箇所マップが丁寧に作成されており、事前打ち合わせ時に利用者へ説明するなど、安全性の確保に努めている。
	A	・委託業者による清掃業務の他、施設職員による環境整備を定期的に実施されている。 ・美観の維持を心がけ、公共施設として快適な空間づくりに努めており、施設のパンフレットや地域情報なども豊富に提供されている。

	適切な財産管理	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な保守点検に基づき、施設設備の維持管理が適切に行われている。</li> <li>施設設備の修繕や細かなメンテナンスを行い、安全で気持ちの良い施設環境の保全に努めている。</li> </ul>
事業の企画運営に関する事項	事業の実施 (必須事業)	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>カヌーやSUPなど、「川」という地域の特色を十分に生かした事業が実施されている。</li> <li>パラリンピックの普及活動としてプログラムに「ボッチャ」を導入するなど、障害者スポーツの理解を深める取組が行われている。</li> </ul>
	サービスの向上 地域の連携等	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用に関するオリエンテーション動画をホームページに掲載するなど、分かりやすく伝える工夫が行われている。</li> <li>ボランティア団体と河川敷清掃を行う事業を主催するなど黒部川の環境保全活動に地域と連携した取組が行われている。</li> </ul>
施設利用状況に関する事項 利用者数 稼働率 料金収入	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>Instagram や Facebook など、SNS を活用した情報発信が積極的に行われている。</li> <li>利用料金収入は適切に管理されている。</li> </ul>	
運営体制	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然体験活動指導者やリスクマネジメントなど資格をもった指導力の高い職員を多く配置し、利用者にとって安全で効果の高い活動が提供されている。</li> <li>職員の労務管理が適切に行われている。</li> </ul>	
収支状況 財務状況	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正な収支決算が行われている。</li> <li>電気設備の運転管理の適正化等、徹底した省エネ対策に取り組み、削減した経費は、備品購入や修繕費に補填し、施設に還元されている。</li> </ul>	
利用者意見の反映 利用者満足度	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者アンケートの結果を職員間で共有し、サービス向上に生かすよう努めている。</li> <li>利用者満足度は90%を超える高い評価を得ている。</li> </ul>	
総合評価	良好	各項目の合計得点 24点 / 30点満点 (80.0%) 各項目の評価点数の平均点 2.4点	

## (2) 特記事項

特に評価される点	<ul style="list-style-type: none"> <li>カヌーやSUP体験等、川での活動における安全対策を十分に行い、事故なく安全に運営に努めている。</li> </ul>
次年度に向けて改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導技術だけでなく職員の知識向上を図るために、より一層の研修の充実が望まれる。</li> </ul>
前年度評価で改善が望まれると指摘された点とその改善状況	(改善が望まれるとされた点) <ul style="list-style-type: none"> <li>近隣の学習資源(例:黒部川)を生かした、より充実した体験活動プログラムの開発をすることが望まれる。</li> <li>県に提出する書類(業務報告書等)の丁寧な作成が望まれる。</li> </ul> (改善状況) <ul style="list-style-type: none"> <li>カヌーやSUP以外にも、「川」という地域の特色を十分に生かした事業が開発されている。</li> <li>事業報告書は、新型コロナウイルス感染症対策等が丁寧に記載されるなど改善が図られている。外国人への対応も記載されている。</li> </ul>

## (3) その他

第三者評価におけるその他の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>第三者評価は実施せず(平成30年度に実施)</li> </ul>
-----------------	---

